

第四十一回帝國議會 衆議院 地方鐵道法案外四件

地方鐵道法案(輕便鐵道補助法中改正法律案)  
鐵道船隻郵便法中改正法律案  
鐵道營業法中改正法律案

委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正八年二月二十六日午後一時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

|        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 戸水 寛人君 | 粕谷 義三君 | 匹田 銳吉君 |
| 小林 源藏君 | 齋藤 壽雄君 | 工藤 善助君 |
| 中村 喜平君 | 横井藤四郎君 | 降旗元太郎君 |
| 西 英太郎君 | 川崎 克君  | 正木 照藏君 |
| 川村 精之君 | 前川 虎造君 | 藤井 善助君 |
| 湯淺 凡平君 | 林 平四郎君 | 藤野 正年君 |
| 櫻井兵五郎君 |        |        |

出席政府委員左ノ如シ

|       |        |
|-------|--------|
| 鐵道院理事 | 永井 亨君  |
| 鐵道院理事 | 中川 正左君 |
| 鐵道院理事 | 佐竹 三吾君 |

地方鐵道法案

○委員長(法學博士戸水寛人君) 委員會ヲ始メマス、先ヅ以テ政府委員ノ説明ヲ願ヒマシテ、ソレカラ後ニ質問ノアル所ハ御質問ヲ願ヒタイト思フデ居リマス

○政府委員(佐竹三吾君) 大體ノ改正ノ要旨ヲ申上ゲタイト思ヒマス、既ニ本會ニ於キマシテ鐵道院總裁カラ、此案ノ内容ノ大體ニ付キマシテ御説明申上ゲタノデアリマスガ、更ニ蛇足ヲ加ヘタイト思フノデアリマス、現在民間ニ於キマシテ鐵道ノ免許ヲ得テ鐵道事業ヲ營ミマスノニハ、私設鐵道法ト輕便鐵道法ト此ニツノ法律ガアルノデアリマシテ、其何レカノ法律ニ依テ免許ノ出願ヲスルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、此ニツノ法律ノ出來マシタ沿革ヲ簡單ニ申上ゲル必要ガアルト思ヒマスガ、私設鐵道法ハ明治三十三年ニ制定ニナリマシテ、其當時ニ於キマシテハ此法律ダケニ依ッテ、民間ニ於ケル鐵道ノ事業ガ認メラレテ居ッタノデアリマス、然ルニ明治三十九年ニ鐵道國有法ガ發布ニナリマシテ、其第一條ニ一般交通ノ用ニ供スル鐵道ハ總テ國ノ所有デアアル、但シ地方ノ交通ヲ目的トスルモノハ必ズシモ國有ニ限ル必要ガナシ、斯ウ云フ規定ガ設ケラレマシテ、初メテ此鐵道國有ノ主義ヲ、法律ニ依ッテ一定致シタノデアリマス、其當時私設鐵道法ニ依ッテ免許ヲ受ケテ居リマシタ會社ガ澤山アッタノデアリマスガ、其會社ノ中デ十七會社ダケガ、鐵道國有法ニ依ッテ買収サレタノデアリマス、ソ

レデ私設鐵道法ハ國ノ鐵道ノ動脈トナル所謂幹線ノ鐵道デアッテモ、ソレカラ一地方ノ交通ヲ目的トスル鐵道デアッテモ、即チ鐵道ノ性質如何ニ拘ラズ、總テ其法律ニ依ッテ免許ヲ與ヘテ居タノデアリマスガ、鐵道國有法ノ規定ノ適用ノ結果、買収サレマシタモノハ即チ一般交通ノ用ニ供スル鐵道デアアル、買収ニ漏レマシタ鐵道ハ、一地方ノ交通ヲ目的トスルモノデアアル、マア斯ウ云フコトガ法律ノ解釋上當然起ル事ダラウト思フノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、私設鐵道法ハ鐵道國有法ノ制定ニ依リマシテ、其適用サレル範圍ガ狭クナツタ、即チ私設鐵道法ニ依ッテ免許ヲ出願スルコトガ出來ルモノハ、皆一地方ノ鐵道ニ限ッテ、サウシテ幹線鐵道ハ總テ政府ガ敷設スルノデアアル、斯ウ云フコトニナツタノデアリマス、然ルニ一地方ノ交通ヲ目的トスル鐵道デアリマスカラ、設備其他ノ點ニ付キマシテ極メテ簡單ニスル必要ガアルノデアリマシテ、其簡單ニスル爲メニハ例ヲ申シマスカラ、(レール)ノ重サニ付テモ制限ヲ設ケル必要ハナシ、ソレカラシテ軌間ニ付キマシテモ、必ズシモ三呎六吋ニ制限スル必要ガナシ、ソレカラ車ノ大キサニ付キマシテモ、國有鐵道ト同ジニスル必要ガナシ、即チ地方ノ鐵道デアリマスカラ、其地方ノ交通ニ相當スル程度ノ設備ヲ十分デアリマシテ、之ヲ東海道線デアルトカ、或ハ東北本線デアルトカ同ジヤウナ鐵道ノ設備ヲ要求スルコトハ要ラヌノデアリマスカラ、其地方鐵道ニ對シテハ成ベク設備ヲ簡單ニスル必要ガ起ッテ居ッタノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、サウ云フコトニ付テ色色調査ヲ致シマシタ結果、明治四十三年ニ輕便鐵道法ト云フ法律ヲ決メマシテ、サウシテ私設鐵道法ニ對シテ極ク簡易ナル設備ニ依ッテ、鐵道ノ敷設ヲ免許スルコトニナツタノデアリマス、ソレデ今其私設鐵道法ト輕便鐵道法ト比較シマシテ、違ッテ居リマスル要點ヲ申上ゲマスルト、第一ニ鐵道營業ヲスル者ノ資格ニ於テ違ッテ居ルノデアリマス、即チ私設鐵道法ニ於キマシテハ、株式會社ニ限ッテ居リマシテ、株式會社以外ノモノハ鐵道ノ免許ヲ得ルコトガ出來ナカッタノデアリマス、然ルニ輕便鐵道法ニ於キマシテハ株式會社ハ勿論ノコト、公共團體ニ於キマシテモ法人組合、ソレカラ株式會社以外ノ會社ニ於キマシテモ、誰デモ免許ヲ得ルコトガ出來ルヤウニナツタノデアリマス、ソレカラ軌條ノ重サニ付テ申上ゲマスカラ、私設鐵道法ニ依リマスカラハ四十五封度以上ノ軌條ガ必要デアリマシタノデス、然ルニ輕便鐵

道法デハ其重量ニ全ク制限ガ無イノデアリマス、ソレデ十八封度或ハ二十封度、二十五封度、中ニハ十六封度、(レール)ヲ用キル者モ出來ルヤウニナツタノデアリマス、ソレカラ隨テ車ノ軸ノ重サニ付テ、私設鐵道法ハ十噸ヲ超エルコトヲ得ズト云フ、重サニ付テノ制限ガアリマシタガ、輕便鐵道法ハ全ク是モ制限ヲ設ケナシ、其他曲線ガ私設鐵道法ハ十五鎖以下ニ下ッテハイケンイトカ、ソレカラ勾配ハ四十分ノ一以上ヲ要スルトカ、特許ヲ得テ三十分ノ一マデ下スコトガ出來ルトカ、其他側線ノ長サデアルトカ、ソレカラシテ給水設備ガアルトカ、種々ナル點ニ付キマシテ、私設鐵道法ガ大ナル要求ヲ致シテ居ッタノデアリマス、是ハ詰マリ私設鐵道法ニ依ッテ出來マシタ鐵道ヲ、需用ニ供スル關係上、國有鐵道ノ上ヲ軍用列車ガ通ル場合ニ於テモ、私設鐵道ノ上ヲ通ル場合ニ於テモ、總テ同ジヤウニスル、斯ウ云フ點カラサウ云フヤウナ要件ガ出來テ居ッタノデアリマス、然ルニ輕便鐵道ハ是等ノ點ニ付キマシテ、總テ簡易主義ヲ執リマシテ、詰マリ成ベク經費ヲ安クシテ設備ヲ簡單ニシテ、サウシテ、鐵道ノ敷設ヲ容易ニスルト、斯ウ云フ事カラ輕便鐵道法ガ出來タノデアリマス、斯ウ云フ次第デアリマスカラシテ、輕便鐵道法發布以來、即チ明治四十三年以來鐵道ノ免許ヲ出願スル者ハ、多クハ輕便鐵道法ニ依ッタノデアリマシテ、私設鐵道法ニ依リマシタ分モ二三アツタノデアリマスカレドモ、私設鐵道法ニ依ッテ新ニ免許ヲ得タト云フ者ハ一モ無カッタノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、法律ガ二ツ並ンデ居リマシテモ、實際ニ於テハ、私設鐵道法ハ其適用ノ無イ法律トナリマシテ、輕便鐵道法獨リ實際ノ働キ現シテ居ッタノデアリマス、ソレカラ四十四年、其翌年デアリマスルガ、輕便鐵道補助法ト云フモノヲ作リマシテ、サウシテ政府ハ出來得ル限リ輕便鐵道ノ普及發達ヲ獎勵スル、斯ウ云フ制度ヲ執ッタノデアリマス、隨テ私設鐵道法ニ依ッテ大ナル設備ヲシタ鐵道ハ政府ノ補助ヲ受ケナシ、輕便鐵道法ニ依ッテ簡單ナル設備ヲスルモノハ政府ノ補助ヲ受ケルト、斯ウ云フヤウナ結果ヲ生ジタノデアリマス、ソレカラ又私設鐵道法ニ於キマシテハ、運賃ノ制限ガアリマシテ、一哩二錢ヲ越ユルコトヲ得ズト云フコトニナツテ居ッタノデアリマスガ、輕便鐵道ノ方ハ、法律上ノ制限ト致シマシテハ、唯、認可ヲ受ケテ、賃金ヲ定メルト云フコトダケデアッテ、其額ニ付テハ制限ガ無イノデアリマス、是モ其結果鐵道法ニ依リマシタ會社ハ二錢以下デアリ、輕便鐵道法ニ依ッタモノハ三錢ト

カ、三錢二厘トカ云フヤウナ賃金ヲ取ルコトガ出來ルヤウナ結果ヲ生ジマシテ、此二ツノ法律ガ益、其結果ニ於テ調和ヲ取レナクナッタノデアリマス、サウ云フ次第デアリマスカラシテ、此際私設鐵道法ト云フモノヲ全然廢止致シマシテ、サウシテ免許ヲスルニ付テ法律ヲ統一スル必要ヲ認メタノデアリマス、就キマシテハ此輕便鐵道法ヲ殘セバ、ソレデ大體ニ於テ差支ナイヤウニ思フノデアリマス、輕便鐵道法ハ條文ガ僅カ七箇條デアリマシテ、其七箇條ノ中デ私設鐵道法ノ條文ヲ準用シテ居ルモノガ八箇條程アルノデアリマス、ソレハ實際ニ於テハ十五箇條カラ成ツテ居ル法律デアリマスルガ、ソレデケデハ鐵道ノ監督上十分デアリマスカラ、ソレデ茲ニ此御手許ニ差上ゲマシテ説明書ニモアリマスル如ク、命令書ト云フモノヲ別ニ免許ノトキニ下附致シマシテ、其命令書ノ中ニ澤山ノ取締規定ヲ設ケタノデアリマス、其命令書ガ二十箇條程アルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ實際ニ於テハ命令書ト、ソレカラ輕便鐵道法ト、兩方合セテ三十五箇條ノ規定ニ依ツテ取締ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、輕便鐵道法ガ出來マシタノガ明治四十三年デ、ソレ以來丁度十箇年ノ實際ノ經驗ニ依リマシテ、尙ホ改正ヲ必要トスル點モ色アルノデアリマスカラ、ソレデ改正ヲ致シマスルカラ、命令書ニ於キマシテ色々法律デ規定スベキ事柄ヲ定メルト云フコトハ、餘リ完全ナル違方トハ思ヘヌノデアリマスカラ、命令書ノ中デ法律ニ讓ルベキモノハ此際法律デ規定スル、斯ウ云フコトニ致シマシテ此改正案ヲ提出致シタノデアリマス、ソレデ改正案ノ要旨ハ説明書ノ中ノ二頁デ、一カラ七マデ其要點ヲ掲ゲタアリマスルガ、極ク簡單ニ申シマスレバ、第一ハ動力ヲ機械力ニ替ヘマシタ、輕便鐵道法ハ前ニ申シマシタ如ク、極メテ取締ガ簡單デアリマスカラ、人事ノ輕便鐵道、馬車ノ輕便鐵道ト云フコトデアリマスカレドモ、是等ハ軌道條例ニ依ツテ軌道トシテ登記ヲ受ケルコトガ適當デアラ、鐵道ノ如ク高速力デ一時ニ大量ノ旅客貨物ヲ運搬スルト云フモノニ、蒸汽力、電力ト云フ機械ヲ應用シテ動力カスト云フコトガ適當ト思ヒマシテ、動力ヲ制限致シマシタ、第二ハ軌間ヲ制限致シマシタ、原則トシテハ三呎六吋、國有鐵道ト同ジデアリマスガ、地方ノ狀況鐵道ノ性質ニ依ツテ四呎八吋半、二呎六吋ノ此二ツヲ認メタノデアリマス、四呎八吋半ハ電氣ヲ動力トスル電車ニ應用スルモノデアリマシテ、二呎六吋ト云フハ簡易ナル輕便式ノ鐵道ニ當嵌メル積リデアリマス、之ヲ限リマシタノハ之ニ用ユル軌道車輛ヲ成ベク統一シテ、サウシテ之ヲ造リマスル場合、又古物ヲ他ニ轉用致シマスル場合ニモ、都合ノ好イヤウニ致ス爲メニ、「ゲージ」ヲ區々ニ致ス

ト云フコトハ不經濟デアリマスカラ、斯様ニ制限シタノデアリマス、第三ハ鐵道ヲ擔保トシテ借入金ヲ致シマスル場合ニ、現行法ノ規定ニ依レバ、機關車或ハ軌道用地ト云フヤウナモノハ、是ハ區々ニ擔保トシテ、債權者ガ其擔保物ヲ強制執行スル爲メニ、鐵道ガ運轉ノ出來ヌコトノナイヤウニスル爲メニ、擔保ニ付テノ制限ヲ設ケタノデアリマス、即チ鐵道財團ヲ造ツテ、鐵道ヲ一ツノ物トシテ擔保トスルコトヲ認メテ居リマスカラ、其規定ニ依ツテ借入金ヲスルニ、個々ノ擔保ト云フ事ヲ許サヌコトニシタノデアリマス、是ハ現行法ニ於キマシテモ會社ガ勝手ニ出來ヌ、主務大臣ノ認可ヲ受ケテヤルノデアリマスカラ、認可ニ依ツテ取締ル途ハアリマスレドモ、法律ヲ一定シタ方ガ宜シカラウト思ウテ斯ウ云フ事ニ致シマシタ、四ノ點ハ會社ガ鐵道ヲ營業ト致シマスレバ、會社ハ消滅スル譯デアリマス、會社ガ消滅スレバ、其會社ノ免許モ自然ニ無クナルコトニナルノデアリマス、サウ致シマスルト今マデ鐵道ガ運轉サレテ居リマシタノニ、株主總會或ハ社員總會ノ解散ノ決議デ以テ、直グ鐵道ノ運轉ヲ止メルト云フコトハ、甚ダ宜シクナイト考ヘマシテ、豫メ許可ヲ受ケナケレバ、單ニ商法ノ規定ニ依ツテ解散ノ決議ケデハ、解散ノ效力ガ生ジナイト云フコトニ致シマシテ、是ハ商法ノ規定ノ一部分ヲ制限スルヤウナ結果ニナルノデアリマス、斯ウ云フ規定ヲ設ケマシタ譯ハ、戰爭後ニナリマシテ、軌道ノカ車トカ云フヤウナ物ガ、非常ニ暴騰致シマシタ結果、成績ノ惡ルイ會社ハ、營業ヲ繼續シテ行クヨリモ、寧ろ解散シテ、其材料ヲ賣拂フタ方ガ宜イト云フ事ガ起ツタノデアリマシテ、ソレデサウ云フ會社ノ株ヲ買占メマシタ、解散ノ決議ヲシタト云フヤウナ實例ガ二三アツタノデアリマス、ソレデ斯ウ云フ弊害ヲ除クニハ、商法ノ規定ヲ幾分力制限スル必要ガアリマスルノデ、斯ウ云フモノヲ設ケタノデアリマス、五ハ鐵道ノ敷設サレテ居リマスル其區間ニ、更ニ鐵道ヲ敷設スル、斯ウ云フ場合ニ政府ガ其鐵道ヲ買収シテ、ソレヲ利用スル事ノ出來ルノハ勿論デアリマスガ、併ナガラ必ズシモサウ云フコトノ出來ナイ事ガ起ルノデアリマス、サウ云フ場合ニ其會社ガ、國有鐵道ノ爲メニ非常ナ打撃ヲ受ケマシテ、遂ニ廢業ヲセネバナラヌト云フコトニナルノデアリマス、斯ウ云フ例ガ今マデアツタノデアリマス、斯ウ云フ場合ニ政府ハ法規ノ上ニ於キマシテ、之ヲ補償スル際ガ無イノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此所ニ斯ウ云フ規定ヲ設ケマシテ、營業ノ補償ト云フコトニシタノデアリマス、是ハ一方ニ於キマシテ政府ガ輕便鐵道補助法ト云フモノヲ作シテ、鐵道ヲ補助ヲシテマデ、其普及及發達ヲ獎勵シテ居ルニモ拘ラズ、他方ニ鐵道ヲ壓迫シテ、營業ノ成立タヌヤウニスルト云フコトハ、

如何ニモ不權衡ナ話デアラ、同ジ目的ノ爲メニ同ジ區間ニ鐵道ヲ造ルト云フコトハ、政府トシテハ避ケネバナラヌ事デアリマスガ、併ナガラ政府ガ鐵道ヲ敷キマスル場合ニハ、其輕便鐵道ヨリモ、モット大ナル目的ニ依ツテ敷設スルノデアリマスカラ、私設ノ鐵道ノ有ル爲メニ、政府ガ鐵道ヲ敷クコトガ出來ヌト云フコトハナイノデアリマスカラ、其代リ今マデ有ツタ鐵道ニ對シテ、相當救済ノ方法ヲ講ズルト云フ所カラ、斯ウ云フ規定ガ出來タノデアリマス、是ハ今マデニ無イ全ク新シイモノデアリマス、其次ノ六ノ點ハ是ハ現在ノ此官制ニ關係ノアル事デアリマシテ、御承知ノ如ク鐵道院總裁ハ鐵道院ノ官制ニ依ツテ私設ノ鐵道、輕便鐵道、ソレカラ軌道ヲ監督致シテ居ルノデアリマスガ、輕便鐵道法及私設鐵道法ニ於キマシテハ、主務大臣ガ監督スルコトニナデ居リマス、ソレデ免許ハ勿論ノコト、時間表ノ改正デアルトカ、或ル側線ノ變更デアルトカ、或ハ極メテ平易ナル線路ノ變更デアルトカ、其他工事法ノ變更、總テ主務大臣ガ認可シナケレバナラヌコトニナデ居リマス、隨テ鐵道院總裁ガ內閣總理大臣ノ決議ヲ經テ、サウシテ內閣總理大臣ノ名ニ依ツテ處分ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、手續ニ於キマシテモ又ソレヲ處理スル時間努力ノ上ニ於キマシテモ、改メル必要ガアルト認メマシテ、輕微ナ事ハ鐵道院總裁限リ處理スル、重大ナル事ハ主務大臣ガ總理大臣ノ決議ヲ得テ處理スル、斯ウ云フ事デアリマシテ、詰マリ行政ノ取扱ヲ、之ニ依ツテ幾分力簡單ニスルコトガ出來マシテ、事務ノ進捗ヲ圓ルコトガ出來ルト思フノデアリマス、ソレカラ七ハ罰則ノ規定デアリマス、私設鐵道法ニハ種々罰則ノ規定ガ設ケタアリマス、輕便鐵道法ニハ罰則ノ規定ハ一ツモナイノデアリマス、是ハ輕便鐵道法制定ノ趣旨ガ、成ベク手續簡單ニシテ速成ヲ期スルト云フコトデアリマシタカラ、全ク罰則ヲ設ケナクナラデアリマスガ、輕便鐵道法實施以來ノ經驗ニ依リマス、罰則ニ付テモ相當ノ規定ヲ設ケル必要ヲ認メマシテ、今度ハ之ヲ加ヘマシタ、此七ツノ點ガ今回提出致シマシタ法律案ノ改正ノ要旨デゴザイマス、尙ホ此法律案ノ名前ヲ地方鐵道ト致シマシタノハ、前ニ申シマシタ鐵道國有法ノ第一條ニ依リマシテ、私設ノ鐵道ハ、一地方ノ交通ノ目的トスルモノニ法律上限制サレテ居リマスカラ、其實際ニ適合スル名ヲ附ケルコトニ致シマシテ、地方鐵道法ト云フコトニ致シタノデアリマス、此案ノ大體ノ説明ハ以上ノ通りデアリマスガ、尙ホ御質問ニ依リマシテ御答致シマス

○川崎克君 御尋フ致シタイ箇條ヲ二三伺ヒタイ、第一ニ伺ヒタイノハ第一條ニ本法ハ軌道條例ニ規定スルモノヲ餘クノ外ニ云々ト云フコトガアル、一體貨物及旅客ノ運輸ヲ業トスル軌道事業ニ於テ、私設鐵道法ノ支配ヲ受ケルモ

ノ、輕便鐵道法ノ支配ヲ受ケルモノ、又軌道條例ノ支配ヲ受ケルモノ、斯様ニ三種ニテ居ルヤウデアリマスガ、今此私設鐵道法ト輕便鐵道法ト併セテ、地方鐵道法ト云フモノヲ新ニ制定セラレテ御趣意ハ唯今伺ヒマシタガ、軌道條例ト云フモノヲ除外セラレタノハドウ云フ譯デアリカ、此場合御改正ニナラナカッタノハドウ云フ譯デアリカ、ソレヲ伺ヒタイ、一體軌道條例ノ支配ヲ受ケルモノト云ウテ、公共ノ道路上ニ架設スル鐵道——電氣鐵道ノ如キモノ、即チ之ヲ指スノデアリマスガ、必ズシモ全體公共ノ道路ノ上ニノミ架設セラレテ居ルモノダケデナシニ、僅ニ道路ニ架設セラレテ他ハ殆ド其會社ガ造ラタ軌道ニ依テ運轉シテ居ルモノト云フコトガ現在ニアルノデス、其點カラ見マセウガ、營業ノ實質カラ見マセウガ、輕便鐵道法ト軌道條例ニ依ルモノト何等擇ブ所ガナイノデアリノニ、今度ノ法律ニ依レバ、動力ヲ制限セラレテ人若クハ馬ノ力ヲ借りテ運轉スルコトヲ禁ジラレテ居ル、然ルニ軌道條例ニ於テハ第一ニ馬車鐵道ト云フモノヲ認メテ、馬力ニ依ル動力ヲ認定シテ居ル法律ガ現存シテ居ル、加フルニ軌道條例ハ內務省、逓信省、鐵道院ノ三省ニ跨リテ居ル、一ツノ願書ヲ呈出スルニ當リテモ三省ノ意見ヲ徵サナケレバナラヌト云フ煩雜ナ手續ニ、是ハ軌道條例ノ支配ヲ受ケル會社ノ迷惑モ、大抵當局ニ於テモ御承知ニナリ、當局自身モ此法律ヲ早く改正シナケレバナラヌト云フコトヲ御考ヘニナシテ居ル事ト信ズルノデアリマス、今日私設鐵道及輕便鐵道ヲ併セテ御改正ニナルニ當リテ、鐵道ノ統一ノ上カラ見テモ、軌道條例ヲ何等カノ意味ニ於テ片ヲ付ケルコトガ必要デハナカタク、最モ必要デアリベキモノト思フノデアリマス、是等ニ對シテ當局ハ如何ナル御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、ソレヲ第一ニ伺ヒタイノデアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 御答致シマス、軌道ト鐵道トノ區別ハ道路上ニ敷設スル敷設セザルトノ區別ニ基クモノデアリマシテ、其道路上ニ敷設スル爲メニ特別ノ取扱ヲ必要トスルノハ、御承知ノ如ク道路ハ一般ノ交通上缺クベカラザルモノデアリマスカラ、此處ニ「レール」ヲ敷キ、鐵柱ヲ立テ、大キナ車臺ヲ動かスト云フコトハ、一般ノ交通ニ對シテ、支障ヲ來スノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ道路ノ幅員、車臺外ノ幅員ト云フヤウナ事ニ付テ、種々ナル制限ヲ設ケナケレバ、之ガ爲メニ一般交通者ハ非常ナ迷惑ヲ受ケルノデアリマス、ソレ故ニ鐵道ト軌道トノ取扱ヲ區別シナケレバナラヌト云フコトハ、殆ド議論ノ餘地ハナイ事ト考ヘルノデアリマス、ソレ今御話ノ軌道ニシテ專用ノ軌道敷設ヲ持ッテ居ルモノガ随分澤山アル是ト鐵道ト殆ド區別ガナイデハナイカト云フ御質問モアリマシタガ、是ハ御説ノ通りデアリマス、併ナガラハサウ云フ專用軌道敷設ヲ持ッテ居ルモノヲ、

軌道トシテ特許スルノガ果シテ正シイカ、或ハ鐵道トシテ免許スベキモノデアリカト云フ、詰マリ法律ノ適用ノ問題デアリマシテ、私ノ考ト致シマシテハ斯ノ如キモノハ寧ろ鐵道トシテ免許スルノガ相當デアッテ、前ニ申シマシタ如ク一般交通ニ關スルカラ、軌道ノ取締ヲスル必要ハナイト考ヘマス、併シ是ハ法律ノ適用問題デアリマシテ、法律其モノヲ適用スル理由トハナラヌト思フノデアリマス、軌道ニ付テ行政上ノ手續ガ逓信省、內務省、鐵道院此三ツニ關係シテ居ッテ、非常ニ手續上煩雜デアリト云フ御質問デアリマスガ、是ハ御尤デアリマスグレドモ、今日ノ行政組織ガ、電氣ニ關シテハ電氣事業法ニ依ッテ逓信大臣ノ所管ニナシテ居リマスルシ、ソレニ道路ニ付テハ道路ノ最高ノ管理者トシテ內務大臣ノ管轄ニ屬シテ居リマスルシ、ソレカラ營業ニ付キマシテハ是ハ鐵道院、內閣總理大臣ノ所管ニ屬シテ居ルノデアリマスカラ、其一ツノ事業ガ電氣ヲ動力トシテ鐵路ヲ使用スル、斯ウ云フ場合ニハ其三ツノ行政上ノ監督ヲ受ケルコト云フコトハ是ハ致方ナイト思フノデアリマス、若シ之ヲ一ツノ省ニ集メルト云フコトニナリマスレバ、非常ニ便宜ノヤウニ考ヘルノデアリマスグレドモ、是ト同時ニ又他ノ不便ヲ伴フノデアリマスカラシテ、是ハ今日ノ行政組織ヲ改メザル限りハ致方ナイト思フノデアリマス、ソレカラ鐵道ニ關スル法規ヲ改正スル同時ニ、軌道ニ關スル法規ヲ改正スル必要ハナイカト云フ御質問モアリマシタガ、軌道ニ關スル法規モ恐ラク此議會ニ提案スル運ニナルト思ヒマス、思ヒマスガ、併シ其根本ノ準據法ハ是ハ鐵道ハ鐵道ニ依リ、軌道ハ軌道條例ニ依ルコト云フ、此區別タケハ矢張存置シタ方が、適當デアラウカト考ヘテ居リマス

○川崎克君 唯今ノ御説明デ大分分リマシタガ、尙ホ伺ッテ置キタイノハ、唯今ノ御説明ニ依ッテ考ヘマスルノニ、道路ノ上ニ造ラレタ軌道デナシニ——公ノ道路ノ上デナシニ、私ノ道路、會社ノ便利ノ爲メニ造ラレタ道路ニ、軌道ヲ敷設シテ居ルモノニ對シテ、現在ノ軌道條例ニ依ルモノガアルノデアリマス、是等ニ對シテハ法律上ノ見解ト云フコトニ依ッテ今御答辯ニナリマシタガドウ云フ風ニ始末ヲナサルノデアリマスルカ、今度御提出ニナシタ此地方鐵道案ト云フモノニハ、相當ニ制裁モ嚴格デアリシ、買収等ニ付テモ限定セラレタル所ノ見積モアルシ、サウ云フ監督制限ヲ受ケナケレバナラナイ營業者ガ一方ニアッテ、サウシテ其營業者トモトモ變ラナイ者ガアルノデアリマス、ソレデ、ソレガドウカト云フコト、道路ノ上ニ軌道條例ニ依ルカ居ラヌカト云フコトハ、軌道ガ道路ノ上ニ建設セラレテ居ルカ居ラナイカト云フコトヲ區別スルモノデアリカト云フコト、私共ノ方ニ於テハ殆ド道路敷地ヲ使ッテ居ナクッテ、全ク輕便鐵道ト同ジヤウナ會社

ガ一ツアル、是等ハ確ニ軌道條例ニ依テ支配サレテ居ルノデアリマスガ、非常ナ寬大ナ利益ヲ受ケル、然ルニソレト同ジヤウナモノデ、輕便鐵道ガ却テ今度ハ地方鐵道ノ制裁ヲ受ケナケレバナラヌトスル、甚ダ不公平ナヤウナ形ニナッテシマフノデアリマス、是等ニ付テハ實際問題トシテ、ドウ云フ風ニ御取締ニナルノデアリマス、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(佐竹三吾君) 御答致シマスルガ、軌道ニ對スル取締ト鐵道ニ對スル取締ヲ比較致シマスルコト、軌道ニ對スル取締ノ方ハ遠ニ酷デアラウト思フノデアリマス、酷ト云フト語弊ガアルカ知レマセウガ、制限ヲ受ケルコトハ非常ニ多イノデアリマス、ソレハ軌道ノ監督ハ地方長官ガ直接致シテ居ルノデアリマシテ、其他地方長官ノ處分ニ付テハ內務大臣及內閣總理大臣ガ監督ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、其地方長官ノ監督ト致シマシテハ、地方ニ於テハ或ハ警察規則ニヨリ、或ハ營業上ノ取締、矢張警察規則デアリマスガ、警察上種々ナル制限ヲ受ケテ居ルノデアリマス、其一例ヲ申上ゲマスレバ車ヲ一ツ造ル、新シイ車ヲ造ッテ、ソレヲ使用致シマスル場合ニ、軌道デアリマスレバ一々警察官ノ検査ヲ受ケナケレバ使フコトハ出來ナイ、鐵道デアリマスレバ豫メ設計ニ付テ認告ヲ受ケマスレバ、其設計ノ通り出來タモノトシテ、其儘使用ヲ許シテ居ル、ソレカラ運轉其他ノ事ニ付テハ、軌道ノ方ノ取締ガ遠ニ多イノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、今御話ノヤウニ軌道ノ方ガ、鐵道ヨリモ寬ナル取扱ヲ受ケテ居ルコト云フコトハ、事實上ナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラシテ將來ハ大部分專用軌道敷ニ依ルモノハ、之ヲ鐵道トシテ取扱フ、軌道トシテ特許スルコト云フコトハ成ベク避ケル、斯ウ云フコトニ內務省トモ打合せガ著イテ居ルノデアリマス、今マデ許シテアリマスモノヲドウ云フ風ニスルカト云フコトニ付キマシテハ、是ハ既ニ特許ヲ與ヘテアルノデアリマスカラ、其特許ヲ返納セシムルコト云フコトニハ、矢張法律上ノ根據ガ要ルノデアリマスカラ、法律ニ據ルニアラザレバ之ヲ變ヘルコトハ出來ヌト思フノデアリマス、併ナガラ此輕便鐵道法ガ出マシタキニ、從來鐵道又ハ軌道トシテ免許ヲ受ケテ居リマスモノハ、主務大臣ノ必要ト認ムル所ニ依ッテ、本法ニ據ラシムルコトガ出來ル、斯ウ云フヤウナコトニ附則ニ規定シテアリマスノデアリマスカラ、ソレニ依ッテ其當時ニ於テハ鐵道法ニ據ラシムルコト云フ途モアッタノデアリマス、グレドモ此規定ヲ適用スル趣旨ハ何所ニアタカト云ヘバ、輕便鐵道補助法ニ依ッテ補助ヲ受ケル爲メニ、軌道ヲ輕便鐵道ニスルコト云フコトデアッテ、是ガ主タルモノデアリマシテ、今御話ノ如ク取締ノ上カラシテ、特ニ此際サウ云フモノヲ鐵道トスルコト云フ考ハ今持ッテ居ラヌノデアリマス、併シ會

社ノ方ノ意思ニ依テ特許狀ヲ返納シテ、更ニ輕便鐵道ハ地方鐵道トシテ免許ヲ出願スル場合ニ於テハ、無論ソレハ差支ナイノデアリマス、ソレカラ買收ノ事ニ付テ御話ガアリマシタガ、軌道ハ此法規ノ中ニアリマスルガ、内務大臣ノ訓令ト致シマシテ、地方長官ニ命令書ノ雛形ヲ示シテ居ルノデアリマス、其命令書ノ雛形ノ中ニ、買收條件ガ失張定テ居ルノデアリマス、即チ今日何レノ軌道會社モ皆此命令書ニ依テ、政府又ハ公共團體ニ買收サレル義務ヲ持ツテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ買收ノ點ニ付キマシテハ此地方鐵道法モ、ソレカラ今日ノ軌道モ少シモ違タ所ハナイノデアリマス、唯、買收ノ價額ヲ算定スル標準ニ付テハ、命令書ノ定メル所ト此案ノ定メル所ト違テ居ルノデアリマスガ買收ノ義務ノ點ニ付テハ同一デアリマス

○川崎克君 更ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、此買收價格ノ算定ニ付キマシテ、此三十一條ニアリマス益金ト云フ中ニハ、政府ガ從來輕便鐵道ニ補助シテ居タ其補助額——補助金ト申シマスガ、サウ云フ物モ含マレテ計算セラレマシタ益金ヲ指スノデアリマスガ、政府ノ補助額ヲ除外シタ益金ヲ指スノデアリマスガ、此條文ニ依テハ判斷分リマセヌガ、ソレヲ承リタイノデアリマス、ソレカラ今度新シク規定セラレタト云ヒマス、先程御説明ノ第五ノ政府ガ地方鐵道ニ接近シタル鐵道ヲ敷設シタルガ爲メ、營業ヲ繼續スル能ハザルニ至ル時ハ、政府ニ於テ營業ノ廢止ニ依ル損失ノ補助ヲナスコト、ソレハ地方鐵道法第三十五條ヲ指スモノト思ヒマスガ、斯ル場合ニハ此國有鐵道ニ於テ爲メニ後ニ殘タモノノ獨立シテ營業ヲシテ行ケナイ、或ハ並行線ガ出來タ爲メニ其接近シタル鐵道ガ、經營困難ニナツタ云フヤウナ場合ハ、主ニ幾許カ其間ニ年限ヲ關シテ、サウシテ立行カナイト云フヤウニナツテ、始メテ買收ヲ受クルト云フコトニナルノデアリマスカラ、サウ云フ困難ノ場合ニ於ケル、此利益ノ算定ニ依テ買收價格ヲ極メラレト云フコトデアリマスレバ、殆ド會社ト云フモノハ僅カナ價格ヲ買收サレルコトニナツテシマフ結果ニナルト思フノデアリマス、一體營業成績ノ良イ時分ニ於テ買收セラレラバ、三十一條ノ規定ヲ適用セラレテモ、成程會社ニ利益モアリマスレドモ、大體從來ノ輕便鐵道ノ例ヲ見マシラバ、六朱以內ノ範圍ガ多クテ、六朱以上ノ配當ノ會社ハ少ナイノデアリマスカラ、ソコヘ持テテ營業ヲスルコト云フコトデアリマスレバ、餘程ドウモ困難ナ場合ニ買收セラレルコトデアリ、サウシテ其買收ハ現金交付ニアラズシテ、公債ヲ以テ交付セラレルノデアリマスカラ、現金ニ之ヲ換算致シマスレバ約一割位ハ少イモノト見ナケレバナラヌ、サウスレバ此規定ヲ設ケテモ、矢張三十一條ノ範圍內ヲ超ユルコトハ出來ヌト云フコトニナツテ居ル

ノデアリマスカラ、餘程苛酷ナ買收條件デアアルマイカト思ヒマス、此點ヲ能ク御説明ヲ願ヒタイ、ソレカラ最後ニ一ツ承テ置キタイノハ、第三十八條ノ罰則ノ規定デアリマスガ、此規定ニハ株式會社等ノ營利團體ニ對シテハ、取締役ヲ役人ニ假ニスルコト云フ規定ガアリマスガ、公共團體ニ對シテハ是ガナイト云フコトニナツテ居リマスガ、第三十二條第二項ノ規定ハ、地方鐵道ノ規定ハ公共團體ニ適用セズト云フコトニナツテ居テ、公共團體ガ之ニ違反行爲ガアデモ罰セラレナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、是ハ適用セズト書イテアリマスレバ、罰セラレナイト云フコトニ取り得ルノデアリマスガ、何カ他ニ法律規則ニ依ルト云フ、他ニ定メル所ガアルト云フコトデナケレバ、公共團體ダケハ其利益ヲ受ケルヤウナ解釋ガ、法文ノ上ニ窺ハレルノデアリマスガ、是ハドウ云フモノデアリマスガ、ソレヲ御尋申シテ置キマス

○政府委員(佐竹三吾君) 益金ノ中ニハ輕便鐵道補助法ニ依リテ受ケマシタ補助ハ勿論、地方費ニ依テ地方團體カラ受ケマシタ補助或ハ補償モ總テ、國有鐵道ノ開業ヲ待タズ、或ハ開業ト同時ニ地方鐵道ガ營業ノ繼續ガ困難デアルト云フ見込ガ著キマシタ時ニハ、其時期ニ於テ此條文ヲ適用スルコトモ出來ル積デアリマス、隨テ御心配ニナリマシタ如ク競争シテ居ル時代ニ於テ、益金ガ非常ニ減リマシタ、其時ノ成績ヲ標準トシテ、補償價格ヲ決メルト云フコトハ無イ積デアリマス、併シ果シテ營業ノ繼續困難デアルカナイカト云フコトニ付キマシテ、疑ガアリマスレバ此疑ヲ解決スルノデ、必要ナ時期ノ經過スルコト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ヌト思フテ居リマス、併シ必ズシモ疑ノアル場合ニ限ラヌノデアリマスカラ、モウ當然其會社ハ自滅シナケレバナラヌト云フヤウナ場合モアルト思ヒマスガ、サウ云フ場合ニハ國有鐵道ノ開業ト同時ニ、此問題ヲ決定シテ差支ナイ積デアリマス、ソレカラ公債ノ御話ガアリマスガ、營業補償ノ場合ニハ、公債ノ規定ハ準用シテ居ラヌノデアリマス、三十四條ノ規定ハ買收代價ノ公債ヲ拂フト云フ規定デアデ、其三十四條ハ今申上ゲタ三十五條ニ依テ補償ヲスル場合ニハ、準用シテ居ラヌノデ、補償額ハ現金ニ依テ交付スルコト云フコトニナルノデアリマス、ソレカラ罰則ニ付テ御質問ガアリマシタガ、公共團體員、吏員ガ罰則ニ依テ處罰シナイト云フコトガ、是ガ現行法ノ例デアリマス、併ナガラ若シ其處爲ガ刑法其他ノ刑罰ノ規定ニ觸レル、斯ウ云フ場合ニハ其法規ニ依テ、ソレハ個人トシテ處罰サレルノデアリマスガ、此場合ニ於テハ鐵道ノ吏員トシテ此行政罰ヲ加ヘルト云フ意味デアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ今申シマシタ如ク、ソレト公共團體ノ吏員ヲ懲戒致シテ居ルノデアリマス、隨テ

ソレニ當ルヤウナ處爲ヲ致シマシタ時ニハ、懲戒處分ナリ、或ハ訓告ナリ、行政上ノ手續ニ依テ其過ヲ正スト云フ事ニナルカト思フノデアリマス

○粕谷義三君 今ノニ關聯シテ御尋ガアリマセウカ、通告ガゴザイマスカ

○委員長(法學博士戸水寬人君) 通告ガアリマスカラ、少々御待テ願ヒマス

○政府委員(佐竹三吾君) 尙ホ附加ヘテ申上ゲテ置キタイ、今ノ輕便鐵道ハ大部分六朱以下ノ配當デアデ、六朱以上ノ極ク少ナイト云フ御話ガアリマスガ、賠償價格ナリ、補償價格ナリヲ算出致シマスル標準ハ、配當ニ依ルノデアリ、建設費ニ對スル益金ノ割合ニ依ルノデアリマス、大正六年度ノ七十七會社ノ營業成績ハ、建設費ニ對シテ平均七分一厘ニナツテ居リマス、七分一厘デアリマスカラ、今御話ニナリマシタ大部分六分以下ト云フコトハ、配當ハ或ハサウカ知リマセヌガ、併ナガラ益金ノ割合ハ七朱以上デアリマスカラドウゾ……

○降旗元太郎君 今一寸御説明ニナリ掛ッテ居タ、此今マデ私設鐵道法ニ依テ許可サレテ居ル各會社ノ一覽表、ソレノ參考ニナルベキ利益配當資本金ト云フヤウナモノヲ添エテ、表ニシテデモ拜見ガシタイ、ソレカラ軌道條例ニ依テ許可サレテ居ルモノ、或ハ馬車鐵道デアルトカ、或ハ電力ヲ用キテ居ル軌道デアルトカ云フ區別ト共ニ、其資本金ト益金ノ狀態、ソレヲ併セテ承リタイト思ヒマス、ソレハ矢張表ニデモシテ、皆ニ御配テ願ヒタイ

○政府委員(佐竹三吾君) 承知致シマシタ

○降旗元太郎君 ソレカラシテ私ガ唯今ノ事ヲ御尋シマシタノハ、ドウモ此四十三年ノ輕便鐵道法、遡テ三十三年ノ私設鐵道法ト云フモノヲ廢止シテ、今度ノ地方鐵道法ヲ御制定ニナル御趣意ハ前刻ヨリ承リマシタ、ソレヨリモズント古イ軌道條例ト云フモノハ、唯今御説明中ニアツタ此議會ニ若シ軌道條例ノ改正案ヲ御提出ニナルト云フヤウナコトガ確定シテ居ラバ、ソレモ一ツ途デアラウト思ヒマスガ、折角地方鐵道法ヲ御制定ニナラウト云フ場合ニ、ズント古イ明治二十三年アタリデゴザイマス、其軌道條例ト云フモノノ古色蒼然トシテ今尙ホ其儘デアラウト云フコトハ、如何ニモ不自然ノヤウニ思ヒマス、今ハ理窟ヲ言フノデアリマセヌガ、折角地方鐵道法ヲ制定スル場合ニ、ドウシテ之ヲ併セテ此中ニ軌道條例ニゴザイマス箇條ナドハ、但書デモ或ハ除外例デモ、此地方鐵道法ノ中ヘ併セテ、總テ斯様ナモノニ對シテ徹底的ノ法律ニスルガ一番宜イト思ヒマス、何カ是ハ特ニ區別シテ置カケレバナラヌ、前刻承ッ

コトハ能ク承知シテ居リマスガ、ソレダケデハ此法律ノ中ニ併セテ規定スルコトノ出來ナイ理由ニナッテ居ラス、ドウシテモ之ニ併セテ規定スルコトノ出來ナイト云フ外ニ事情デモアレバ、ソレヲ承リタイ、言葉が一寸窮屈ニ御聴取ニナルカ知リマセヌケレドモ、サウデナケレバ矢張私ハ此地方鐵道法ノ中へ、軌道條例ニ規定セルコトモ併セテ規定スル方ガ、一番順當ノ仕方ダト思フノデアリマス、サウデナイ特殊ノ事情ガゴザイマスナラバ、ソレハ此際一寸承ッテ置キタイ

○政府委員(佐竹三吾君) 御答致シマス、御話ノ如クニ軌道條例ハ明治二十四年ニ制定ニナリマス、ソレヲ此議會ニ輕便鐵道法ヨリモ遙ニ古イノデアリマス、ソレヲ此議會ニ根本的ニ之ヲ改正スルコトノ運ビニ至リマセンダ理由ハ、軌道條例ニ規定スベキ事柄ハ、道路法ニ關シテ非常ナ例外ヲ爲スノデアリマス、道路ノ交通上ノ補助機關ニハ違ナインデアリマス、之ガ爲メニ道路法ニ非常ナ制限ヲ加ヘル工事ニナルノデアリマス、道路法ノ制定ヲ待テ之ヲ定メルト云フコトヲ、適當ト考ヘタノデアリマス、道路法ガ此議會ニ通過シマスレバ、此次ノ議會ニハ軌道ニ關スル根本的ノ改正ヲ致スト云フ考デ居リマス、此議會ニ提出シナカッタ理由、又ハ此法律ノ中ニ加ヘナカッタ理由ハ、今申上デマシタ如ク、道路法ニ對シテ非常ナル例外ヲ爲ス規定デアリマス、道路法ノ成立ヲ待テ、然ル後ニ之ヲ研究シ改正スルコトヲ適當トシタノデアリマス

○前川虎造君 私ハ此全體ニ付テ伺ッテ置キタイコトガアリマス、ソレハ外デアリマス、既ニ是マデニ相當ノ手續ヲ經テ出來上ッタ地方鐵道ト云フモノガ、唯今ノ御説ノ通り大分澤山アルヤデアリマス、是等ノ私設鐵道ト稱セラルモノハ、何レモ當初建設ノ目的希望ヨリハ、豫想ニ反シテ十分ノ利益ヲ占メテ居ラスト云フヤウナ、今日ノ狀態ニナッテ居リマス、ソレデ此間床次總裁ノ御話ヲ聞ケバ、將來日本ニ一萬哩位ノ國有鐵道ヲ數クノガ至當ダト考ヘルト云フ御話デアリマス、サウスルト將來はカラ先キ私設鐵道法ニ依テ鐵道ヲ敷設スルモノハ、或餘リ澤山無カラウカト思フノデアリマス、スルト假ニ多少アルト致シマシテモ、現在ノ此國有以外ノ鐵道ニ對スル法案ト心得ナケレバナリマセヌガ、此間ノ御説明中ニ、民法上認メラレテ居ル此法律ニ依テ、除外例ト言ハウカ、又一種ノ現行ノ法規ヲ變更スルト云フヤウナ御趣意モアツヤウニ思フ、ソレハ何故カト云フト、漫リニ解散ハサ、ナイト云フ事デアル、民法上カラ云ヘバ解散ハ許シテアル、然ルニ此地方鐵道法ニ依テ解散ヲササナイ、一旦拵ヘタ鐵道ヲサウ云フ方法デ解散スルト云フコトハ、二三實例ガアツカラ之ヲサ、ナイ、成程御尤モデアリマスガ、現在敷設セラレテ居ル鐵道ニ對シテモ、政府ハサウ

云フ事ヲ考慮セズニ、國家ノ爲メニ併行線デモ何デモ廣キ意味ニ於テ造ッテ行クト、斯ウ言ヘバ矢張其時ニハ相當ノ補償ヲ與ヘテ買收シテ造ルト云フコトニナッテ行ク、私設鐵道自身トシテハ解散ハ漫リニ出來ナイ、併ナガラ政府ガ鐵道ヲ延長スル上ニ於テ必要ヲ認メタ時分ニハ、自分ノ方デ勝手ニ併行線デモ何デモ造ッテ行ク、大ナル目的ノ爲メニハ犧牲ニ供スル、併シ自身トシテハ解散ガ出來ナイ、解散ト云フコトハ民法ニ於テハ自行ニサセルコトニナッテ居ルガ、此法律ノ取締——私ハ法律ノ事ハ深キ造詣ハアリマセヌガ、民法ニ規定シテアルモノ、或ル法律ノ爲メニ束縛スルト云フノハ、ドウ云フ譯デアルカ、若シ假ニ是ガ出來ルトシテ——既ニ現在サウ云フ事ガ出來得ルト云フ目的ヲ以テ、何時デモ營業ニ困難ヲ感ジタ場合ニハ、勝手ニ解散ガ出來ルト云フ法規ノ下ニ成立ッテ鐵道ハ、此地方鐵道法ノ制定以後解散ガ出來ナイ、迴ッテ之ヲ取締ルト云フコトハ普通ニ申ス既得權ノ一部ヲ侵スコトニナルガ、是ハ差支ナイノカドウカモウツハ、是ハ鐵道ノ大體方針ニ付テ總裁ニ伺ヒタイノデアリマスガ、御答辯ハ政府委員カラ爲サレテモ宜シ、是ハ既往ノ事デアリマス、一面ニハ政府ガ地方鐵道ヲ御獎勵ニナッテ、豫メ鐵道方針ノ決マッテ居ルモノ拘ラズ御許シナッテ居ル、デ私設スル者カラ見レバ現在ノ交通機關ガ斯ウ云フ有様ニナッテ居ルカラ、此處ニ一ツノ私設鐵道ヲ設ケレバ一面交通ニ便利ニナリ、又會社トシテハ相當ノ收益ガアルト云フ考ヲ以テ起シタ、其鐵道ニ併行スベキ線路ヲ政府ガ後カラ御著手ニナッテ、其私設鐵道ノ營業ニ打撃ヲ與ヘルト云フヤウナ事ニナッテ居ル、例ヘバ近ク東京附近ニモアリマス、又關西附近ニモアリマス、斯ウ云フ事ハ既往ニ屬スル事デアリマス、將來政府自ラ造ルト云フ御決心ノアル場合ニハ、初カラサウ云フ方面ニハ御許シナラヌヤウナ方法ヲ御執ニナレバ、斯様ナ困難ガ生ジテ來ヌデアラウト思フ、此地方鐵道法ニ依テ將來地方ヨリ出願シテ來ルモノハ、御許シナラヌノミナラズ、御獎勵ナサルト云フナラバ、豫メ鐵道院ニ於テハ國有方針ト云フモノヲ御決メニナッテ、ドノ方面ニハドウ云フ計畫ヲ持ッテ居ルカラ、此方面ノ鐵道ハ當分許ストカ、許サヌトカ云フコトヲ御決定ニナッテ、面倒ナ買收トカ何トカ云フヤウナコトヲ未然ニ御防ニナル御考ガアルカドウカ、是ハ地方ニ取ッテ非常ナ迷惑ナ譯デアッテ、一線路ヲ數キマスルニハ沿道ノ町村ノ者ハ熱心ニ自己ノ交通ガ便利ニナルガ爲メニ、皆相當ノ株ヲ持ッテヤル、サウシテ出來上ッテ、其株ハ當時多少ノ價格ガアッテモ實際營業シテ見ルト思ハシカラシガ爲メニ、其株ガ拂込以下ニ下ッテ居ルト云フノガ、各方面ノ事情デアル、サウ云フ難關ヲ圖シマデヤッテ居ル鐵道——若シ政府ガ架ケルモノナラバ、二年や三年

後レテモ宜イノデアルガ、將來絕對ニ見込ガナイト云フノデ、初メテ其私設鐵道ヲ起スノデアル、ソレヲ突然政府ガ、一方ニ大ナル目的ヲ以テ造ル、ソレヲ買收スルト云フデモ、買收價格ハ建設費ニ對スル利益金ノ何倍ト云フモノデアルカラ最初建設ニ費シタケル金ヲ回收スルコトガ出來ナイ、地方ノ者ハ幾ラカノ損害ヲ覺悟シナケレバナラス、此等ニ付テハ將來此法律御制定以後ハ、鐵道國有ト云フモノ、方針ヲ御定ニナッテ、其地方々々ノ者ニハ豫メ出願者ノアツタキニハ、ソレダケノ御内意ヲ御漏シニナッテ、ソレデモ造ルト云ヘバ自業自得デアルケレドモ、三年や四年ノ爲メニ——既ニ今日マデ忍デ居タノデアルカラ、三年や四年ノ爲メニ多大ノ損害ヲ顧ミズニ造ルトハ無イノデアリマス、是ハ地方經濟上ニ於テモ考ヘナケレバナラス事デアリマス、此二點ノ總體ニ付テ御説明ヲ願ッテ置キタイ

○政府委員(佐竹三吾君) 御答致シマス、解散ノ場合ニ商法ノ規定ヲ制限致シマシタコトハ、成程從來ノ會社ニ對シテハ、新シイ制限ニナルノデアリマス、營業ヲ廢止スルニ付テハ、從來ノ會社ト雖モ皆監督官廳ノ認可ヲ得ナケレバ出來ナイコトニナッテ居タノデアリマス、其趣旨ハ鐵道ガ有ルト云フコトヲ當ニシテ、總テノ經濟組織ガ出來テ居ッテハ拘ラズ、會社ノ勝手ノ意思デ營業ヲ廢止スルコトニナレバ、其地方ノ公益ニ對シテ非常ナ障害ヲ來スノデアリマスカラ、一タビ鐵道ヲ敷設シテ開業シタ以上ハ、會社ガ勝手ニ廢止スルコトハ出來ナイト云フ公益上ノ趣旨カラ、營業ヲ廢止スル事ニ付テ許可ヲ必要トシタノデアル、然ルニ解散シタ結果、主體ガ無カラシマシテ、其結果營業ヲ廢止スルコトニナッテ、ソレヲ取締ル規定ガナイトキニハ、折角營業廢止ノ許可ヲ必要ト爲シタト云フ理由ヲ、當籍メルコトガ出來ナイコトニナッテ、詰リ現行法ノ不備デアルト思フ、ソレデアリマス、成程會社ニ對シタル幾分ノ制限ハナリマス、ケレドモ、其地方ノ公益ヲ保護スル爲メニハ、此制限ハ當然必要ナコト、考ヘマシテ、之ヲ加ヘタノデアリマス、併シ營業廢止其モノヲ許可ト致シマシタ事ト關聯シテ考ヘマシマス、決シテ會社ニ取リマシテモ不當ナ制限デハナイト思ヒマス、ソレカラ免許ノ制限ニ付テ御話ガアリマシタガ、政府ノ敷設スル鐵道ニ付テ、豫メ數十年ノ計畫ヲ定メテ、サウシテ所謂鐵道網ヲ造ッテ、其全體ノ線路ヲ凡ソ何年間ニ、ドレ位ノ建設費ヲ以テ將來敷設スルト云フコトヲ決メルノハ、非常ニ必要ナ事デアルト思ヒマス、明治二十五年ニ鐵道敷設法ガ出來マシタノハ、即チ其精神カラ出來タノデアリマシテ御話ニナリマシタ如ク無駄ナ線路ヲ造ルヤウナ事ノ無イヤウニ、又其地方ニ對スル交通機關ノ大體ノ計畫ヲ定メルト云フ、地方民ニ對スル關係カラ申シマシテモ、所謂鐵道網

ヲ設ケテ、今後數十年ニ亙ル計畫ヲ定メルト云フコトハ、非常ニ必要ナリト考ヘルノデアリマス、敷設法制定以來既ニ二十七八年ヲ經過致シテ居ルノデアリマシテ、當時ノ豫定線ハ殆ド出來上リマシテ、殘テ居ルモノハ僅ニ三百八十五哩許リト考ヘテ居リマスガ、今後ノ鐵道網ニ付テハ、更ニ相當ノ計畫ヲ定メルノニ、今日ハ適當ノ時機ノヤウニ考ヘテ居リマス、隨テ政府ニ於テモ目下其調査ヲ致シテ居ルノデアリマスカラシテ、何レ其中ニ案ガ出來ルコト、考ヘテ居リマス、唯、政府ノ敷設シマス輕便鐵道ニ至リマシテハ、其地方ニ於ケル經濟狀態ノ變遷ニ伴フテ、隨時敷設スルコト云フ性質ノモノデアリマシテ、詰リ網トシテ幹線ノ鐵道同ジ計畫ノ下ニ、敷設スルコトノ出來ナイモノデアリマスカラ、其小ナル輕便鐵道ニ對シテ、豫メ今後ノ網ヲ決メルト云フコトハ困難デアラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ輕便即チ或ハ小鐵道ト云ヒマスガ、サウ云フモノニ付テハ、其時々々應ジテ計畫ヲ立テル方ガ、最も適切ナル計畫ニナルト考ヘテ居リマス、ソレデ免許ノ際ニサウ云フ事ヲ併セテ考ヘタナラバ、地方民ノ迷惑ハ少クナルデアラウト云フ御話デアリマスガ、是ハ矢張考ヘヤウニ依ルト思ヒマス、詰リ地方民トシテハ政府ノ敷設ヲ俟タズシテ、一日モ早ク民間ニ於テ鐵道ヲ敷設シタイト云フ時ニ、政府ノ財政ノ都合ニ依テ之ヲ許サナイト云フコトハ、却テ地方ノ經濟ヲ壓迫スルモノデアリマスカラ、若シ地方民ニ於テ敷設スル希望ヲ失フナラバ、之ニ免許ヲ與ヘルト云フコトハ、一向差支ナイト思ヒマス、唯、免許ヲ與ヘテ出來上タ後ニ、更ニ政府ガ鐵道ヲ敷設スル場合ニ、今マデ出來テ居ルモノヲ全然顧ミナイデ、ソレガ自滅シテモ此方ガ線路ヲ敷設スルコト云フコトハ、甚ダ宜シクナイコトデアル、今マデハサウ云フ事デアッタノデ、私共モ非常ニ立法ノ缺陷デアルト考ヘテ居タノデ、新タニ補償ノ規定ヲ設ケ

準ニシタ方ガ利益デアリス、五分以下ナラバ建設費以下ニナルカラ建設費ヲ標準トスル、即チ會社ハ投下シタ建設費以下ノ補償ヲ受ケルト云フコトハ、大體ニ於テ無イノデアリマシテ、建設費以上ニ上ル場合ハ會社ノ成績ノ良イ場合デアリマスカラ、何レノ點カラ考ヘマシテモ、補償ノ方法トシテハ殆ド是デ不足ハ無イデアラウト考ヘテ居リマス

○政府委員(佐竹三吾君) 鐵道國有法ハ今御話ノ如ク、十七會社ノ買收ニ止メタルデアリマスガ、一地方ノ交通ヲ目的トスル鐵道ト雖モ、國有ニスルコトノ出來ナイト云フコトハアリマセヌ、一地方ノ交通ヲ目的トスル爲メ、民間ニ許シテモ差支ナイト云フ事ダケヲ規定シタノデアリマス、之ヲ國有ニスルモ差支ナイト思ヒマス、ソレデ一地方ノ鐵道デモ、政府ガ買收シテモ少シモ差支ナイノデアリマス、ソレデ一地方ノ交通デナイ鐵道ハ、總テ國有ニナッテ居ラヌ鐵道ハ一條ノ主旨カラ考ヘマスレバ、今日國有ニナッテ居ラヌ鐵道ハ一地方ノ交通ヲ目的トスルモノデアル、事實ハ免二角法律ノ解釋トシテ、一地方ノ交通ヲ目的トスルモノニ限ラズ居ルノデアル、斯ウ云フ風ニ條文ハ解釋シテ居ルノデアリマス、ソレデ今御話ノ今後政府ニ於テ數縣ヲ跨シタ鐵道等ニ付テ、買收スル計畫ガ有ルカ無イカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ今申上デマシタ如ク、一地方ノ鐵道デアッテモ買收ハ出來ルノデアッテ、其買收スル利益ハ、或ハ港灣等ノ聯絡デアルトカ、或ハ幹線ト幹線トヲ結ビ付ケル支線デアルトカ、或ハ特殊ノ營業線デアルトカ云フヤウナ場合ハ、無論買收シテ國有ニスルコトハ差支ナイ事ト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ現ニサウ云フ方針デ、今買收スルコトニ極ッテ居ルノデアアルカト云フ御尋デアリマスレバ、ソレハ全ク極ッテ居ラヌト思フ、唯、買收シテモ差支ナイ、法規ノ上ニ於テモ少シモ差支ナイト云フ、斯ウ云フコトダケヲ申上デ置キマス

八

○泊谷義三君 左様デアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 軌道車ニハ今政府ノ鐵道ニモ併セ用ヒテ居リマスガ、其自動車ガ若シ「ガソリン」ノ爆發ニ依ルトカ何トカ云フ設備デアル場合ハ、無論差支ナイト思ヒマス、唯、人力トカ馬力トカニ依ッテ運轉シナイト云フデデアリマシテ、蒸氣力デアッテモ、電氣力デアッテモ、瓦斯力デアッテモ、差支ナイ積デアリマス

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

八

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

八

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

○泊谷義三君 一才能ク分リ兼ネマシタガ、自動車ト云ヒマス、矢張「レール」ノ上ヲ走ル自動車デアリマス

八

ノ自動車ヲ用キテ、サウシテ今ノ旅客ノ運轉等ノ缺點ヲ補フ  
テヤル、斯ウ云フヤウナ方法ヲ用キタイト云フ希望ヲ持ッ  
居ルノガアリマス、サウ云フモノハ此鐵道法ニ依ッテ差支ナク  
御許シニナルコトが出来ルデアラウカ、其點ガ伺ヒタイノデア  
リマス

○政府委員(佐竹三吾君) 私ノ申上デマシタノハ、其自  
動車ガタイヤデ車ヲ廻ハスモノナラバ、無論鐵道デハ無イ  
ノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ兼業シテ自動車ヲヤル  
コトハ差支ナイノデアリマスガ、ソレハ鐵道デナイノデアリマ  
ス、ソレカラ上ニ車輪ニ依ッテ動クモノデアリマスレバ、其動  
カハ人力馬力デ無イ限リハ、何デモ差支ナイノデアリマス、  
ソレ便宜トシテ蒸汽ヲ併用シ、或ハ電氣トカ、壓迫ノ瓦  
ストカ、或ハ壓搾空氣トカ、瓦斯ノ爆發力ヲ利用スルト云  
フヤウナモノモ、無論差支ナイノデアリマス

○粕谷義三君 先刻誰方カノ質問デ、三十五條ニ對スル  
政府ノ御答辯ヲ伺ッタノデアリマスガ、未ダ私ニハ了解ヲ致  
兼ネマスガ、詰リ此政府ガ地方鐵道ニ接近シ、若クハ並行  
シテ鐵道ヲ敷設シタ其爲メニ、他ノ地方鐵道ノ方ガ營業ヲ  
繼續スル能ハザル場合ハ、政府ガ營業損失ヲ補償スルト云  
フ事ノ規定デアリマスガ、此計算ガドウ云フ風ニシテ出來  
デアリマセウカ、詰リ或鐵道ノ一部分ダケガ並行シタ爲メ  
ニ、全體ノ會社ノ營業ニ影響ヲ及ボシテ行クノデアリマス  
ガ、其場合ハ營業損失ノ計算ヲドウ云フ風ニシテ、計算ヲ  
御出シニナルコトが出来ルデアリマセウカ、是ハ餘程困難ナ  
事デアリカト思ヒマス、例ヘバ或線路ノ東京附近ニ接近シ  
タ所デアリマス、東京方面ニ入ッテ居ル部分、サウ云フ地  
方ノ方ガ却テ其鐵道トシマス、利益ガ一番多ク上ルベキ  
部分デアリマス、其部分ヲ假ニ政府ガ並行線ヲ造ル、斯ウ  
云フ場合ニハ、損失ノ計算ヲ御出シニナルノデアリマセウカ、  
其一部分ダケノモノヲ損失ヲ計算シマス、ドウデハ、困難ナ  
事業デ無イカト思ヒマスガ、サウ云フ場合ハドウシテ御計算  
ヲ取ラレマスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 此損失補償ト云ヒマスノハ、  
若シ鐵道ガ全部繼續出來ナイト云フ場合ニハ、殆ド其全  
部ノ買收價格、即チ三十一條ニ依ッテ計算シマスル買收價  
格ノ中カラシテ、殘タ財産ヲ差引イタ額ニナルノデアリマ  
スカラ、會社ハ買收ノ時ニハ現金ヲ貰ヒ、補償ノ時ニハ一  
分ハ現金ヲ貰ヒ、一部分ハ財産ヲ其儘持ッテ居ル、斯ウ云  
フコトニナルト考ヘマス、ソレデアリマスカラ、營業全部ヲ廢  
シマス場合ニハ、全部ノ買收ヲサレタ時ト結果ニ於テハ大  
差ナイモノト御考ヘナスシテ宜シト思ッテ居リマス、ソレカラ  
一部ヲ廢シマス時ニハ、其一部ニ對スル營業上ノ收入、  
ソレカラ支出及益金ノ計算ト云フコトハ、隨分困難ナ場合

ガ起ララウト思ッテ居リマスガ、現ニ輕便鐵道ノ補助ヲ致  
シマス時ニモ、區間ヲ分ケマシテ、サウシテ營業收入、營業  
費ヲ計算シテ居ル例モアリマスカラ、一部分ニ對スル計算ヲ  
全體ノ上カラ切離シテ益金ヲ計算スルト云フコトハ、或ル  
假定ヲ置イデ勘定ヲスレバ、決シテ困難デナイト思ヒマス、  
其假定ノ定メ方如何ニ付キマシテハ、無論政府ト鐵道トノ  
協定ヲ俟ツモノト考ヘマスガ、大體ニ於キマシテ三十一條ノ  
三項ノ一、營業收入及營業費ノ計算ハ命令ノ定ムル所ニ依  
ル、ト云フ規定ヲ此處ニ設ケテ置キマシタガ、命令ニ依ッテ  
其營業費ナリ、營業收入ヲ計算スル標準ヲ定メル積デゴザ  
イマスカラ、實際ノ適用上大シク困難ハ無クテ行クドラウト  
考ヘテ居リマス

○降旗元太郎君 三條ノ先刻ノ御説明ニアッタ原則ガ三  
呎六吋デ、四呎八吋午又ハ二呎六吋トナスコトヲ得、此說  
明ノ中ニ私設鐵道法及輕便鐵道法ニ於テハ、斯ノ如キ限  
定ノ規定無カリシ爲メ二呎六吋、三呎、三呎六吋、四呎八  
吋平等ノ多種ノ軌間ヲ有スル鐵道ガ存在スル、斯ウ色ニ多  
種類存在スルノニ、本法ニ於テ原則ハ一ツテスガ、尙ホ二ツ  
ダケハ許サレテ居ル、サウスルト今マデ許可シテ現ニ營業ヲ  
シテ居ルモノ、中ニ、改築シナケレバナラヌモノガ出テ來ルト  
云フ意味ニナルノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) 附則ノ第四十一條ノ三項ニ  
於キマシテ「第二條及第三條ノ規定ハ舊法ニ依リテ免許  
又ハ指定ヲ受ケタルモノニ之ヲ適用セス」ト云フコトガアリ  
マシテ、現ニ存シテ居ルモノハ、其儘殘シテ置キ積デス  
○降旗元太郎君 先刻御願シテ置キマシタ表ニ、矢張各  
會社ノ軌道ノ軌間等ヲモ參考ニナルベキコトハ御添エヲ願  
ヒタウゴザイマス

○政府委員(佐竹三吾君) 承知致シマシタ

○匹田銳吉君 先刻來御質問ガアリマシテ大分分リマシ  
タガ、尙ホ一寸伺ッテ置キタイノハ、矢張第三十五條ノ損害  
補償ノコトデアリマス、此損害——地方鐵道業者ガ營業ヲ  
繼續スル能ハザルニ至ッタト云フ場合ニ、監督官廳デ之ヲ定  
メラル、ノデアリマスガ、ソレハ凡ソ如何ナル程度ヲ標準トシ  
テ定メラル、ノデアリマスガ、例ヘバ五米ノ利益ノアタモ  
ガ四米ニナッタ、三米ニナッタ、今迄ヨリ利益ガ減ッタカラ營  
業ガ出來ナイト云ヘバ、出來ナイト云フコトモ出來ル、營業  
ヲ繼續スル能ハザルニ至ッタト云フ状態ハ、如何ナル狀態ヲ  
大體ニ於テ指示ノデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラモ  
ウ一ツ「殘存線路ノミニ付營業ヲ繼續シ能ハザルニ至リタ  
ルトキ亦同ジ」此殘存線路ノ營業ヲ繼續スルコトが出来ナ  
イ時ニハ、ソレモ損失ヲ補償スルト云フノデアリマスガ、此法  
律ハ軌道條例ト別ニナッタ居ル、殘存線路ガ軌道條例ニ依

ル線路デアッタ場合ニモ、矢張リ此條文ニ依ッテ損失ヲ補償  
スルコトが出来ルト云フ御解釋デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 營業ヲ廢止シナケレバナラヌ  
ト云フコトハ、一應ハ會社ノ申出ニ依ルノデアリマスケレド  
モ、會社ノ申出ノミニ依ルコトハ勿論出來ナイノデアリマス  
カラ、監督官廳ニ於テ之ヲ相當ト認ムルヤ否ヤト云フコト  
ヲ定メルコトニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレヲ定メル標準ハ、  
是ハ實際問題トシテ、餘程議論ノ多イコトデアリマシテ、ハ  
キリシタ標準ヲ決メルコトハ隨分困難デハナイカト考ヘテ居  
ル、何故ト申シマスレバ今迄五分ノ利益ガアッタ、然ルニ併  
行線ガ出來タ爲メニ四分ニナッタ、ソレデモ會社ガ一分減ル  
カラ止メルト云フ場合ニ、果シテ會社ガ繼續出來ナイ場合  
デアルカ否カト云フコトハ、餘程困難ナ問題デアラウト思ッ  
之ニ付キマシテハドウ云フ標準ニ據ルト云フコトハマデ定メ  
テ居ラヌノデアリマシテ、實際問題トシテ起ッテ來マシタ時  
ニ、其個々ノ問題ニ付テ十分慎重ナ調査ヲシテ、サウシテ決  
定ヲスルノ外ハ、無イト思ッテ居リマス、ソレカラ「殘存線路ガ  
軌道デアッタ場合ニハ、適用ガアルカト云フ御質問デアリマ  
スガ、殘存線路ガ軌道デアルト云フ場合ニハ、殘存線路ニ  
アラズト云フコトニナルノデ、此條文ノ適用上ハ、地方鐵  
道ダケデアリマスカラ、軌道ダケ殘存シテ營業スルト云フ時  
ニハ、即チ鐵道ノ營業全部ガ營業廢止ニナルト云フコトニ  
ナル、ソレカラ軌道ガ併行スル場合ニハ、其軌道ニ對シテ補  
償スルカナイカト云フコトハ、是ハ軌道條例ニ依ッテ定ムベ  
キ事柄デアリマスカラ、地方鐵道法ニハソレハ決メテ居ラヌ  
ノデス、併シ軌道モ鐵道モ實質ニ於テハ殆ド同一ノ場合ガ  
アルノデアリマスカラ、サウ云フ軌道ニ對スル補償ハ、軌道  
條例ニ依ッテ此議會ニ改正案ヲ提出スル積リデアリマス

○匹田銳吉君 モウ一ツ、ソレデアリマスヲ繼續スルコトノ出  
來ナイ場合ト云フ、其場合ニ付テハ實地ニ臨ンデ決メル外  
ハナイト云フコトデアリマシタガ、事業ニ付テ營業ヲ繼續ス  
ルコトが出来ルモノト認メル場合、而モ並行線ガ出來タ爲  
メニ利益ガ非常ニ減少シテ、會社ガ打撃ヲ受ケル、斯ウ云  
フ場合ガ隨分多カラウト思ッ、從來政府ガ鐵道ヲ普及スル  
ト云フ場合ニ及ンデ、私設鐵道ガ其影響ヲ受ケルト云フノ  
デ政府ノ線路ニ對シテ妨害ノ運動ナドヲスルト云フヤウナ  
コトモアリマス、是ハ鐵道普及ノ爲メニ甚ダ遺憾トスル所デ  
アリマス、斯ウ云フ場合ニ營業ヲ繼續スルコトが出来ヌト云  
フ程ノ程度デハナクとも、會社ガ並行線ガ出來ル爲メニ、何  
等ガ影響ヲ受ケル場合ニ對シテ、政府ハ何等カ適用スベキ  
適當ナル方法ハ無カッタノデアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 實ハ其問題ハ無論攻究ハ致  
シタノデアリマスガ、サウ云フ場合ニマデ補償ヲスルト云フ

コトニナリマス、殆ど際限ノナイコトニナルト思ヒマス、例へテ見マスレバ或處ニ停車場ヲ造ラタ、然ルニ其線路ヲ變更シタ爲メニ、其停車場ヲ他ヘ移サナケレバナラス、併ナガラ其停車場ノ前ニハ旅館モ在リ運送屋モ在ル、斯ウニ云フモノニモ補償シナケレバナラス場合ガ常識上カラ考ヘテアラウト思ヒマス、ソレカラ此項マデ迂回シテ行キマシタ所ニ、政府ガ線路ヲ眞直ニシテ、ソレガ爲メニ會社ノ方ニ影響ヲ及ボシタト、斯ウニ云フ時ニモ或ハ地方鐵道ガ旅客ノ一部分ヲ奪ハレルト云フヤウナコトガナイトモ限ラヌノデアリマス、サウ云フコトモ有リ得ルノデアリマス、サウ云フ場合ニ一々補償スルコトニナリマス、今度ハ政府ガ線路ヲ敷設シタ爲メニ、會社ニ非常ナリ利益ヲ及ボシタト云フヤウナ場合ニハ、幾分ノ利益ヲ出シテ宜イデヤナイカト云フヤウナ、或ハ説ガ起ルカモ知レマセヌ、要スルニ補償ト云フノハ營業ガ全然繼續スルコトノ出來ナカッタ場合ニ限ラナケレバ、之ヲ適當ノ所ニ制限スルト云フ、其程度問題、制限ノ程度デス、ソレガ殆ど定メルコトガ困難デアラウト思ヒマスカラ、ソレガ其點ハ補償ノ途ヲ講ジナカッタノデアリマス

○正木照藏君 一寸御尋致シマスガ、大體此鐵道法ノ中ニハ無論高架地下モ含シテ居リマスガ、如何デス

○政府委員(佐竹三吾君) 高架鐵道地下鐵道ト申シマシテモ、其高架地下ガ東京ノ如キ大都會ニ在ル——サウシテ殆ど道路ノ下ヲ行テ居ル、斯ウニ云フ場合ハ、是ハ道路ノ使用デアルカ、或ハ道路ト全ク關係ノナイモノデアアルカト云フコトハ、是ハ道路法ノ規定ト非常ニ關係ノアルコトデアリマシテ、從來道路ノ取扱ノ例ニ依リマスレバ、道路ハ路面及ビ其道路ノ路面ニ及ブ範圍ニ止マシテ居リマス、サウ云フ時ニハ或ハ軌道トシテ軌道ノ規定ヲ適用スルノガ相當カト考ヘルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、唯一概ニ高架地下ニ及ブカト云フ御話デアリマスレバ、其場所ニ依ッテ區別シナケレバナラスト思ヒマス、道路ニ關係ノナイ田舎デアリマスレバ、高架モ地下モ此規定ニ依ッテ支配スル考デアリマス

○正木照藏君 ソレカラモウ一ツ、此私設鐵道法ニ依リマス、假免許ノ制ガゴザイマシタガ、今度ハ之ヲ無クシタノハドウ云フ理由デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 私設鐵道ハ前ニ申シマシタ如ク、株式會社ニ限ッテ免許ヲ與ヘテ居ラノデアリマス、ソレカラ假免許狀ト云フモノハ、發起ノ免許デアッテ、鐵道ヲ目的トシテ事業ヲ發起スル、其發起ニ對シテ免許ヲ與ヘタノデアリマス、ソレデハ假免許ト申シマシテ、其假免許ヲ得テ株式會社ヲ造ッテ、工事ヲスル時ニ本免許ヲ與ヘル

ノデアリマス、然ルニ輕便鐵道法ニ依リマシテモ今回ノ法律案ニ依リマシテモ、株式會社以外ノモノニモ免許ヲ與ヘル方針ヲ執ッテ居リマスカラ、發起ノ免許ト云フコトヲ採用シナカッタノデアリマス、初メカラ鐵道事業ヲ營ム免許ヲ與ヘルト云フ本義ヲ執リマシタ、併ナガラ若シ株式會社ノ發起人ガ免許ヲ出願シマス時ニハ、其發起人ガ失張り鐵道事業ノ免許ヲ受クルノデアリマシテ、其發起人ガ會社ヲ設立致シマスレバ、發起人ノ受ケマシタ免許ハ法律上當然會社ノ免許トナリ、會社ニ對シテ更ニ免許ヲ與ヘルト云フ手續ヲ要セナイ、斯ウニ云フ趣旨デアリマス

○正木照藏君 若シ其場合ニ會社ガ成立タナカッタラバドウナリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 會社ガ成立致シマセヌ時ニハ、其免許ハ效力ヲ失フコトニナルノデアリマシテ、其規定ハ十九條ニ規定シテアリマス、左ノ場合ニ於テハ免許ハ其效力ヲ失フ「其一號ニ工事施行ノ認可ヲ申請スベキ期限迄ニ認可ヲ申請セサルトキ」此工事施行ノ認可ヲ申請致シマスルニ付キマシテハ、十三條ニ規定ガアリマシテ十三條ノ四號「免許ヲ受ケタル者カ會社ノ發起人ナルトキハ定款及會社ノ設立登記簿本之ヲ附ケテ工事施行ノ認可ヲ申請シナケレバナリマセヌ、會社ガ出來マセヌ時ハ工事施行認可ヲ申請ガ出來ナイコトニナリマシテ、從デ今申上デマシタ十條ノ一號ニ依ッテ免許ガ失フコトニナリマス

○正木照藏君 此鐵道ノ或ハ運賃其他ノ率ヲ認可スルニ當リマシテ、ドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、或ハ利益ノ制限ヲ付ケルト云フコトニナッテ居リマスガ、一割以下ニ利益ヲ制限スルカ...

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ鐵道ハ申スマデモナク公益機關デアリマシテ、株主ノ利益ノ爲メニ運賃ヲ増加スルト云フ事ハ、許スコトハ出來ナイト考ヘテ居ラノデアリマス併ナガラ或程度マデハ失張其事業ニ對スル利益ヲ、株主ニモ與ヘナケレバナラスノデアリマスカラ、今御話ニナリマシタ如ク場合ニ依リマシテハ、運賃ニ依ッテ得マシタ其增收ハ、之ヲ以テ設備ノ改良ニ向ケルカ、或ハ積立金トシテ配當フ可程度ニ制限スルカ云フヤウナ條件ヲ附シテ、サウシテ認可スル場合ガアルト思フノデアリマス

○正木照藏君 サウ致シマス、運賃率ノ上ニ於テハ、別ニ餘所ノ率ヨリカ低クスルト云フ事ヲセズシテ、運賃率ハ矢張相當ノ定マタモノニ依リテ、利益ガアッタ時分ニ其利益ヲ制限スル、斯ウニ云フ御方針デスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 運賃ノ率ヲ高メル事ニ付テ認可ヲ致シマシタ時ニハ、率ハ高クナルノデアリマス、併ナガラ其運賃ニ依ッテ得タ所ノ增收ニ付テ、使途ヲ制限スル場

合ガアルノデアリマスガ、其制限ハ其運賃ノ増加ヲ認可スル、其認可ノ處分ニ附加ヘテアルノデアリマスカラ、運賃率ノ増加ハ條件附テ認可サレタト云フ事ニナルノデアリマスカラ、從テ其運賃率ガ上ダルト云フコトハ無關係デハナイノデス、運賃率ヲ上ゲル、其條件トシテ色ニナリ制限ヲ設ケル場合モアルノデスカラ...

○正木照藏君 少シ私ノ申シヤウガ惡カッタカ知レマセヌ、反對ノ側カラ申シマスガ、大變利益ガ餘計舉ガル豫定ヨリ餘計舉ガル、ソレデ既定運賃率ヲ下ゲサセルト云フコトガゴザイマス、例ヘバ旅客運賃ガ或ル區間ガ一圓ニナッテ居ルモノ、是ハ大變儲カラルカラ八十錢ニ下ゲルトカ、七十錢ニ下ゲルトカ、或ハ荷物運賃モ、荷物ガ大變出テ來テ豫定ヨリ餘計儲カラル、サウスレバ其運賃ヲ下ゲサスト云フ事ハ御遺リニナラヌノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ公益上必要ト認メマシタ時ニハ、サウ云フ處分ヲスル事モアルノデアリマス

○正木照藏君 公益上デナクモ詰リ其鐵道ガ儲カッタ、ソレデモ公益ヲ害セヌ場合、其鐵道ガ豫想ヨリ餘計儲カラル、一年二十萬ノ豫算デアッタノガ三十萬モ四十萬モ儲カル、斯ウニ云フ場合ニ旅客運賃率ヲ下ゲルト云フコトハハナイカ、其收入ノ由テ起ッテ來ル所ノ旅客貨物デアアルカラ安クシテヤル、斯ウニ云フコトハハナイノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ二十一條ノ二項ニ規定ガアリマシテ、今申シマシタ如ク公益上必要アリト認ムルトキノ外ハ、變更ヲ命ズルコトハハナイノデ、唯、會社ガ利益ガ多イカラ、其利益ノ多イト云フコトダケヲ事由トシテ、下ゲサセルト云フコトハハナイノデス、併シ多イト云フコトニ付ッテ學生ノ割引ヲセヨトカ、勞働者ニ對シテハ更ニ割引ヲ下ゲヨト云フコトハ命ズルコトガアリマスガ、其命ズルノハ矢張公益上ニ基クノデ、公益ニ關係ナクシテサウ云フ命令ヲスルコトハ、法律上シナイ積リデ居リマス

○正木照藏君 サウシマス、要スルニ公益上ノ必要ガ無ケレバ、儲カレバ會社ガ儲カリ次第、良イ處ニ線路ヲ敷ケタ、斯ウニ云フヤウナ結果ニナル次第ゴザイマスナ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレハ運賃ノ定メ方如何ガ餘程關係ガアルダラウト思ヒマス、會社ノ設立當時ニ於キマシテ、將來ノ運輸數量ヲ見込ミマシテ、サウシテ相當ノ利益アリト考ヘラレマスル運賃ヲ認可スルノデアリマシテ、若シ其見込ガ違ッテ居ラタ、サウシテ豫期セザル非常ナ貨物ナリ旅客ガアッテ、サウシテ非常ニ莫大ナル利益ヲ得タト、斯ウニ云フ事ガアリマシテモ、ソレガ爲メ前ノ認可ヲ取消ストカ、或ハ認可ヲ變更スルト云フ事ハハナイ積リデ居リマス、唯、公益ノ理由ガアレバ變更ヲ命ズルコトガアリマス、若シ御話ノ通

リ非常便利ガアルトスレバ、運賃ノ率ヲ初メ認可スル時ノ調査ガ、不十分デアット云フ事ノ問題ニ歸著スルコトデアラウト思ヒマスカラ、サウ云フ豫期ニ反シテ結果ノ起ラヌヤウニ、十分ノ調査ヲシテ、サウシテ相當ノ貨率ヲ定メル事ニハ、行政上無論致サナケレバナラヌノデアリマスガ、ソレガ偶、見込ガ違タト云フコトカラシテ、貨率ヲ引下ゲサセルト云フコトハナイノデアリマス

○正木照藏君 誰ガ定メマシテモ、二年モ三年モ五年モ前ノ事ハ分リマセヌガ、其場合ニモ初メ調査スル時分ニ其調査ガ不十分デアルトカ、不十分ト云フヨリモ寧ろ豫期スル事ノ出来ナイ利益ガ舉テ來タ場合デモ、矢張下ゲサセヌ、斯ウ云フ御考デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 其通りデス

○正木照藏君 大體此運賃ヲ荷物ナリ客ノ運賃ヲ定メテ之ヲ認可サレルノハ、何ヲ標準トシテナサル御考デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 運賃ハ會社ノ營業上、ソレカラ其地方ニ於ケル經濟上ノ關係ヲ標準トシテ定メルノデアリマスルケレドモ、其營業上ノ收支ニ就テハ無論將來ノ見込ニ依ルノデアリマスカラ、的確ナ數量ヲ得ルト云フコトハ、困難ノ場合モアルカモ知リマセヌガ、運賃ヲ定メル標準トシテハ、將來ノ旅客貨物ノ運輸數量、ソレカラシテ其會社ノ營業費、ソレニ幾分ノ利益ト云フヤウナモノヲ見込ミマシテ、サウシテ之ヲ査定スルノデアリマス、尤モ此運賃ノ事ニ付キマシテハ、全然無制限デ、何等ノ制限ヲ行政上シナイ、會社ノ自由ニ放任シテ、サウシテ旅客貨物が非常ニ多クナタナラバ、幾分カ會社ノ自由意志カラシテ下ゲサセルトカ、或ハ高過ギテ客ガ乗ラナケレバ會社ハ割引スルトカ云フヤウナ制度モアルヤウデアリマスガ、併シ我國ノ實際カラ考ヘマシレバ、矢張行政上ノ處分ニ依ッテ認可ヲ與ヘルト云フ事ガ、制度トシテハ適當ト考ヘテ居ルノデアリマス

○正木照藏君 凡ソ國有鐵道ノ率ニ依ル、斯ウ云フ譯デハナイノデスカ

○政府委員(佐竹三吾君) ソレニハ依リマセヌ、ソレヨリ遙ニ高イ率ヲ現在取ッテ居リマス、ソレハ何故カナラ輕便鐵道ノ經營ハ中ニ困難デアリマシテ、漸ク此大正六年頃カラ先申シマシタ如ク、建設費ニ對シテ七分ト云フヤウナ利益率ヲ得ルニ至ッタノデアリマスガ、其以前ニ於キマシテハ餘程此鐵道ノ利益ト云フモノハ低イモノデゴザイマシテ、大正七年度ニ於キマシテハ四十七會社ノ平均利益率ガ四分七厘デゴザイマス、建設費ニ對スル益金ノ割合ガ四分七厘、ソレカラ大正四年度ニ於キマシテハ、六十三會社ノ平均率ガ三分七厘、是ハ大正四年度ハ國有鐵道ニ於テモ、非常ニ

成績ノ惡イ時デアリマス、戰爭ノ始マリマシタ當時デ、大正五年度ニ至リマシテハ、七十會社ノ平均率ガ五分位大正六年度ニナリマシテハ、前ニ申シマシタ七分一厘ニナリマス、大正七年度ニ於テハ統計ハ未ダ全部揃ッテ居リマセヌガ、是ヨリハ少シハ宜イカト思ッテ居リマス、斯ウ云フ次第デアリマシテ全體カラ申シマスト、利率ハ非常ニ低イモノデアリマス、ソレデ運賃ノ如キモ國有鐵道ノ運賃ノ平均ハ、今日ニ於テ旅客一錢九厘五毛カト思ッテ居リマス、輕便鐵道ハ二錢七厘カ八厘ニナッテ居リマス、平均一回ノナリマスト一哩當リノ貨錢ガ四錢五厘、五錢ト云フヤウナモノモアリマス、サウ云フヤウナ次第デアリマスカラ、連モ國有鐵道ノ貨率ヲ標準ト定メルコトハ出来ナイト考ヘテ居リマス

○正木照藏君 今ノ法律案ハ初メ運賃ヲ御許可ニナル時分ハ、其鐵道ノ收支其他ノ狀況、將來ノ見込等ニ付テ御考ニナルト云フ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、ソレデ從ッテ高クナルモノモアルト云フ結果ニナルノデアリマスガ、サウシマス、其鐵道ガ其後大ニ發達シテ、所謂客貨物が殖エタ時、自ラ運賃ノ低減ヲ命ズルト云フ結果ガ出テ來ナケレバナラヌト考ヘマスガ、ソレハ如何デアリマス

○政府委員(佐竹三吾君) 今日マデノ實際ニ於テ、サウ云フ必要ガ無カタノデアリマス、若シサウ云フ必要ガ今後生ジマス場合ニハ、或ハサウ云フ法律ヲ定メマシテ變更ヲ見ル場合ガアルカモ知レマセヌガ、併ナガラ今日迄ノ實際ニ於テ、其必要ハ全ク無カタノデアリマス

○横井藤四郎君 私ハ簡單ニ一二御尋シタイ、此軌條ノ幅員ニ付テハ、本案ニハ規定ニナッテ居リマセヌガ「レール」ノ重量ニ付テハ何等ノ規定モ制限モゴザイマセヌ、シマスルト私設鐵道ノ如キモ前ハ制限ガゴザイマシタケレドモ、今後ハ制限ガ無クナル譯デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 軌條ノ重量ニ付テハ、今日ノ以前ノ取締ニ於キマシテハ、大體ニ於テ制限ハ致シテ居ルノデアリマス、ソレハ製鐵所ニ於テ「レール」ヲ製造致シマスルニ「大體」標準ガ定ッテ居リマス、デ大變都合ガ好イノデアリマスカラ、ソレデ「レール」ノ重量ヲ定メテ、ソレニ依ルコトニナッテ居リマスガ、戰爭後製鐵所ノ鐵ノ供給ガ不足致シマシタ結果、或ハ露國カラ或ハ英國カラ色々ノ型ノ「レール」ガ輸入サレマシテ、之ヲ使フト云フコトハ、又實際ハ已ムヲ得ナカタノデアリマスカラ、其使用ハ許シテ居リマスケレドモ、一々認可ヲ受ケテ、サウシテ認可ニ依ッテ外國品ノ「レール」使用ヲ取締ッテ居ルノデアリマス、御話ノ如ク法律ニ「レール」ノ重量ヲ定メタラドウカト云フコトハ、無論當局ニ於テモ調査致シタノデアリマスガ、「レール」ハ其期間ヲ定メマス程重要ナル問題トハ考ヘナイノデアリマス、同ジク十八封度

ノ「レール」デモ、或ハ二十封度ノ「レール」デモ、ソレニ使ヒマス枕木ノ數ニ、中ニ重イ車ヲ運轉スルコトモ出來ルノデアリマスカラ、唯内地品ト云フコトニ大體制限致シマシテ、サウシテ内地品ノ供給ニ付テ、製鐵所ニ一定ノ型ヲ定メテ置キマスレバ、自然其「レール」ガ使用サレルコトニナリマス、サウ云フ方針デ取締ルコトニ致シタノデアリマス、取締ト云フコトニ付テハ、當局ニ於テモ異存ガナイノデアリマスガ、之ヲ法律ニ規定スル程ノ必要ハ考ヘナカタノデアリマス

○横井藤四郎君 輕便鐵道補助法ニ依ッテ今日マデ輕便鐵道ニ補助ガゴザイマス、今後本案ニ依ルト、ドノ鐵道ニモ鐵道補助ガアルヤウニナリマスヤウニ私ハ伺ヒマスガ、今後ハ今ノ私設鐵道ト云フヤウナ方法ニ依ッテスル所ノ鐵道ニモ、補助ガアルト云フコトニナリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 先程申上ゲマシタ如ク私設鐵道ノ方ニ依ッテ、私設鐵道會社トシテハ現在一ツモナイノデアリマス、前ニ私設鐵道法ニ依ッテ免許ヲ受ケマシタモノモ、輕便鐵道ニ皆指定サレテ居リマスカラ、今日ニ於テハ輕便鐵道會社トシテハ一ツモアリマセヌシ、ソレカラ私設鐵道法ニ依ッテ免許ヲ出願シタモノモアリマセヌカラ、輕便鐵道ニノミ依ッテ免許シテ來タノデアリマス、ソレデアリマスカラ地方鐵道法ガ出來スレバ、地方鐵道法ニ依ッテ免許スルモノハ、皆補助ヲ受クルコトニシマシテモ、今日ノ實際ト何等異ル所ハナイノデアリマス

○横井藤四郎君 此三十一條ニ益金ノ規定ガアリマス、益金ハ營業收入ノ内カラ、營業費及賞與金ヲ控除シタルモノト云フ、斯ウナル、先刻來ノ御話ヲ承リマス、買收價格ハ配當賞與金ト工事建設費ニ對スル益金ヲ以テソレヲ標準トスル、計算ハ斯ウ云フ事ニ伺ヒマシタガ、此賞與金ヲ收入ノ中カラ引クト云フコトハ、ドウ云フ御趣意デアリマスガ

○政府委員(佐竹三吾君) 賞與金ハ益金ノ中カラ支辨シテ居ルノデアリマス、此賞與金ト云フノハ、重役ノ賞與金ノ如キモノヲ謂フノデアリマシテ、鐵道從業員ガ營業費カラ支辨サレル賞與金トハ違フノデアリマス、益金ノ支辨ニ依ル賞與金ヲ謂フノデアリマス、ソレデ益金カラ出シテハ居リマスケレドモ、他ノ從業員ノ貰フ所ノ賞與ト、實質ニ於テハ異テ居ラスノデアリマス、ソレカラ賞與金ヲ除キマスルノハ、此鐵道國有法ノ規定ト全ク同一デゴザイマシテ、鐵道國有法ノ第五條ニ、矢張營業收入カラ營業費及賞與金ヲ除イテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ賞與金ヲ除クコトニ致シテアリマス

○委員長(法學博士戸水寛人君) 横井君モ質問ハ濟

ミマシタカ——誰方カ質問ハアリマセヌカ

〔今日ハ散會ヲ望ミマスト呼フ者アリ〕

○委員長(法學博士戸水寛人君) ソレデハ今日ハ是デ  
委員會ヲ閉ジマス、明後二十八日午後一時カラ復タ開會  
致シマス、何レ公報ヲ以テ更ニ御通知致シマス

午後三時四十二分散會